

その他

精度管理の取り組み

外部・内部精度管理について

大阪広域水道企業団は水道水の水質検査等を実施する試験機関が3機関（水質管理センター（河南水質管理ステーションを含む）、村野浄水場、庭窪浄水場）あり、水質検査結果の精度管理及び信頼性保証の一環として、外部精度管理調査を受検するとともに、内部精度管理を実施している。

令和6年度の外部精度管理調査については、環境省主催と大阪府健康医療部主催の両事業に参加した。

また、令和6年度の内部精度管理は、非イオン界面活性剤（ヘプタオキシエチレンドデシルエーテル）について、上記3機関で実施した。なお、共同精度管理（大阪広域水道企業団と参加を希望する受水事業体が共同で実施する精度管理）は、令和6年度より廃止した。

外部・内部精度管理の対象項目及び企業団各試験機関の参加状況は表1のとおりである。

表1 外部・内部精度管理への参加状況

主催	対象項目 上段：無機化合物 下段：有機化合物	水質管理センター 河南水質管理 ステーション	参加状況		
			村野浄水場	庭窪浄水場	
外部 精度管理	環境省	クロロ酢酸 ジクロロ酢酸 トリクロロ酢酸	参加	参加	一※
		有機物（全有機炭素（TOC）の量）	一※	参加	参加
	大阪府 健康医療部	ホウ素及びその化合物 1,4-ジオキサン	参加 参加	参加 参加	参加 参加
内部 精度管理	大阪広域 水道企業団	非イオン界面活性剤 (ヘプタオキシエチレンドデシルエーテル)	参加	参加	参加

※水質管理センターと村野浄水場は分担して環境省の外部精度管理調査に参加

1. 外部精度管理

1) 令和6年度水道水質検査精度管理のための統一試料調査（環境省主催）

当企業団から参加した全試験機関において、いずれの項目も評価基準（中央値から±10%以内（無機化合物）、中央値から±20%以内（有機化合物））以内となり、良好な結果であった。

2) 令和6年度大阪府水道水質検査外部精度管理（大阪府健康医療部主催）

当企業団から参加した全試験機関において、いずれの項目も評価基準（Zスコア：±3未満、誤差率、変動係数：±10%以内（無機化合物）、±20%以内（有機化合物））以内となり、良好な結果であった。

2. 内部精度管理

1) 実施方法

統一試料は、精製水に非イオン界面活性剤（ヘプタオキシエチレンドデシルエーテル）を添加することにより調製し、参加試験機関に配布した。

試験は5回の繰り返し分析により行い、結果の評価指標（目安）として、下記を確認した。

- ・棄却検定（Thompsonの棄却検定）後の平均値と測定値との差が±3σ以内であること。
- ・変動係数が20%以下であること。

2) 調査結果

当企業団から参加した全試験機関において、いずれの項目も評価指標を満足した。